

2024年度

(2023年4月1日～2024年3月31日)

事業報告書

2024年5月13日

学校法人神戸学園

神戸動植物環境専門学校

1. 学校の概要

(1) 教育理念

神戸動植物環境専門学校は動物の動物を扱うプロフェッショナルを育てる学校です。

私たちは、確かな知識・技術を持った若者を世に輩出することで、動物も人間も、両方が幸せになれるような環境を増やすことで、社会に貢献できると確信しております。

動物、ひいては地球環境がこれ以上悪くならないように、豊かな人間生活が送れるように、生き物たちと人を繋ぐ架け橋を目指す人材を育てます。

(2) 沿革

学校設置認可年月日 神戸動植物環境専門学校 昭和 63 年 10 月 5 日

昭和 63 年 神戸パストゥール・バイオ専門学校工業専門課程として認可を受ける

平成元年 財団法人ルイ・パストゥール医学研究センターの唯一の提携教育機

関として「神戸パストゥール・バイオ専門学校」開校。

以後、多くのバイオテクニシャンを輩出。

平成 14 年 専門学校アートカレッジ神戸が学校法人神戸学園に設置者変更し、姉妹校となる。

平成 15 年 校名を「パストゥール・バイオ専門学校」から「神戸動植物環境専門学校」に変更。生命科学科を設置。兵庫県下でははじめての動物系の認可を受けた専門学校となる。

平成 19 年 高等課程設置認可アニマルサイエンス学科（3 年制）を設置

平成 25 年 兵庫県内で最大の動物系専門学校となる

平成 26 年 理事長 蔭 恵萍 就任

平成 27 年 学校法人神戸学園創設 50 周年オープニングセレモニー開催

平成 28 年 学校法人神戸学園創設 50 周年エンディングセレモニー開催

平成 29 年 学校法人神戸学園専門学校アートカレッジ神戸

新規学科 国際コミュニケーション学科を設置

平成 30 年 学校法人神戸学園専門学校アートカレッジ神戸

新規学科 観光学科設置

令和元年 学校法人神戸学園神戸動植物環境専門学校

実習施設 神戸学園水族館 AQUATEXT 設置

神戸学園高等課程

総合アート学科 ゲームコース設置

台湾 樹徳科技大学 来校 交流学习 5/24

令和 2 年 学校法人神戸学園 大規模修繕工事実施

学校法人神戸学園神戸動植物環境専門学校

実習施設 トリミングスタジオ LIEN 設置

学校法人神戸学園専門学校アートカレッジ神戸

新規学科 通信制学科設置

令和 3 年 学校法人神戸学園創設 55 周年記念式典開催

神戸動植物環境専門学校 久元喜造神戸市長 校内講演会開催 10/15

専門学校アートカレッジ神戸

新規学科 DX ビジネス学科設置

- 令和4年 第1回 AKI 神戸キャリアフォーラム®2021 を開催
 学校法人神戸学園動物植物環境専門学校
 新規学科 動物看護師学科設置
 愛玩動物看護師養成機関の認可を受ける
 第2回 AKI 神戸キャリアフォーラム®2022/DX フォーラムを開催 12/8
 オードリー・タン大臣講演
- 令和5年 学校法人神戸学園
 専門学校アートカレッジ神戸
 第3回 AKI 神戸キャリアフォーラム®2023/DX フォーラムを開催 8/7
 オードリー・タン大臣基調講演パネルディスカッションオンライン登壇
 JAL×ANA 対談 開催
 神戸動物植物環境専門学校
 グランフロント大阪 ナレッジキャピタル 展示ブース出展
- 令和6年 学校法人神戸学園専門学校アートカレッジ神戸
 国際コミュニケーション学科、観光学科が職業教育実践専門課程の認可を受ける

(3) 関連学校

専門学校アートカレッジ神戸
 兵庫県神戸市東灘区向洋町中1-1-5

(4) 学生数

学科名	定員	収容定員	1年次	2年次	3年次	合計
生命科学科	300	600	192	160	0	352
動物看護師学科	40	120	47	32	43	122
研究科	20	20	0	0	0	0

(5) 教職員数

事務・教員数(本務)	教員数(兼務)	教員合計	職員数(本務)	職員合計
23	32	56	17	

(6) 役員・評議員概要

職名	氏名	任期	備考
理事長	蔣 惠萍	令和4年11月～令和6年10月	
理事	菊地 和朗	令和4年11月～令和6年10月	
理事	田中 裕祐	令和5年3月～令和6年10月	
理事	安藤 美佐	令和4年11月～令和6年10月	外部理事
理事	中野 美和子	令和4年11月～令和6年10月	
理事	勝又 蒼樹	令和4年11月～令和6年10月	
理事	川崎 秀幸	令和4年11月～令和6年10月	
理事	柴垣 楓	令和4年11月～令和6年10月	外部理事
監事	田部井大介	令和4年11月～令和6年10月	

監 事	齋藤 裕貴	令和4年11月～令和6年10月	
-----	-------	-----------------	--

2. 事業の概要

(1) 事業概要

1 学生募集活動

【活動】

SNS 広告やリスティング広告などを用いて不特定多数の人に向けて発信をおこなった。また、学内でも Instagram、X、TikTok、Youtube 等の SNS 投稿や WEB 媒体の更新等をおこない、広告以外の面でも認知活動に力をいれていた。

訪問活動に関しては、兵庫県内の高等学校への訪問を強化し、2023 年 4 月から 2024 年 3 月にかけて各月進路担当者に訪問し、本学の学校説明や教育方針・就職活動等を伝えると共に、入試制度や出張授業の提案を行った。さらに、兵庫県内を中心として、中四国や近畿圏内のガイダンス業者主催の校内ガイダンスや会場ガイダンスに参加した。

専願者獲得のための活動に関しては、学内動物や外部動物園・水族館等を用いてのふれあいイベントや学校生活がわかる授業形式のイベント、職業の体験など様々な体験内容を時期に合わせて実施し、その宣伝を資料請求者等に電話やメッセージ、SNS にて宣伝をおこなった。また、各オープンカレッジの最後には面談を行う時間を設けることで、生徒 1 人 1 人の進路相談ができる環境を整えた。

上記の施策の結果、昨年度よりも入学者数が増加した（昨年度：213 名、今年度：224 名）。今年度は、ペット系志望者の入学者数減少の反省を踏まえて、医療系（動物看護師）・犬系（トリマー・ドッグトレーナー）を中心に伸ばしていくと共に、環境科学科の新設により、環境系（調査員・ネイチャーガイド）や飼育系（水族館・動物園）の宣伝も強化していく方針。

2 教育活動

i 授業計画書作成方針

【作成方法】

各授業科目について毎年度、生命科学科・動物看護師学科の学内会議の中で授業科目の設定・講義内容の検討を実施する。その検討結果にもとづき、各授業を担当する教員が、シラバスの作成を行っている。

シラバスには授業科目名、単位数、担当教員名、授業の到達目標及びテーマ、講義概要、授業計画（各回の授業プラン）、成績評価方法、教科書及び参考書に関する事項は、全科目共通で記載する。学内統一様式でシラバス作成を行っている。

【作成・公開時期】

翌年度の講義予定は 1 月～2 月に担当教員が作成し、3 月の学内会議で翌年度の事業計画が承認されることで正式決定する。その後、3 月下旬に翌年度分のシラバスを HP 上に公開する。

ii 成績評価の方針

【概要】

学則の細目において、学内の成績評価、履修、卒業要件について規定している。各コース・ゼミで定める授業科目の試験（筆記試験、実技試験、レポート）により成績評価を行っている。成績評価に関しては、各科目 100 点満点とし、学科試験（80%）と出席状況（20%）を鑑み、教科ごとに総合的に評価する。評価基準は A：100-90 点、B：89-80 点、C：79-70 点、D：69-60 点、E：59 点以下とし、「D」以上を合格とする。

E は再試験を実施し、60 点以上の成績を収めた場合、評価は「D」なり、単位取得となる。なお、再試験で 60 点未満の場合は、単位認定課題の対象となる。単位認定課題を実施し、所定の成績を収めたものには評価「D」として単位を付与する。

なお、学生の出席率が 85% 以下の場合は個別指導を実施し、出席率が 85% 以上に補填したうえで、試験を実施する。これに該当した学生の評価も、一律「D」となる。

上記の規定は学生便覧として学生に配布・周知しており、科目ごとの成績評価の方法・基準は公開しているシラバスにも記載されている。

iii 卒業認定の方針

【概要】

神戸動植物環境専門学校は教育基本法および学校教育法に基づき高等学校における教育の基礎の上に工業専門課程を中学校における教育の基礎の上に工業高等課程を設置し、「動物にやさしく、環境にやさしく、人にやさしい」の基本理念を掲げ、教育に携わっている。この基本理念に基づき、豊かな人間性や動物倫理観、社会性を育成することが本学の教育目標であり、下記に示す資質および技能を修得していることを卒業の条件とする。

- 1.専門分野の基本的な知識・技術を習得し、科学的な動物や環境の倫理観を有す。
- 2.自律的に思考し、物事に取り組むための自己管理能力を身につけている。
- 3.論理的思考力と自己表現力を身につけており、柔軟なコミュニケーションができる。

本校所定の課程を修了した者には、卒業証書を授与し、バイオ学科及び生命科学科の修了者には専門士（工業専門課程）の称号を与える。詳細については、学則細目、学生生活の手引き等に記載している。

(2) 施設関係

校舎地下1階部に令和元年8月に学生実習施設 神戸学園水族館「アクアテキスト」を開設

校舎4階に令和2年6月に学生実習施設 トリミングサロン「LIEN」を開設

令和2年1月から3月大規模修繕外壁工事を実施。3月31日完了。

令和2年6月から学生・生徒個々に学校所有のタブレット PC を無料で貸し出しによる、遠隔教育実施。

令和4年4月から動物看護師学科（3年制）を設置し、国家資格「愛玩動物看護師」養成機関として申請。12月養成機関認可されました。

(3) 施設等の状況

設置学校の校舎所在地

兵庫県神戸市東灘区向洋町中1番16号

概要 神戸動植物環境専門学校校舎 面積

種別	面積 (㎡)			備考
	専用	共用	計	
校舎敷地	1749.89		1749.89	
計	1749.89		1749.89	

イ 校舎

部 屋	延床面積 (㎡)			備考
	専 用	共 用	計	
普通教室	791.54		791.54	
実習室	1736.62		1736.62	
事務室	212.52		212.52	
職員室	314.37		314.37	
保健室	12.5		12.5	
便 所	250.49		250.49	
その他	3609.77		3609.77	
計	6927.81		6927.81	

(4) 組織体制

ペットの普及と増加に伴い、ペットの専門的な知識と技術は社会にとって必要とされる人材となっています。また今後動物看護師の国家資格化を見据えて社会に必要とされる人材の育成を行える教育人材を適材適所に配置し、併せて教職員研修や指導体制を整えて組織力による社会への貢献に努めていきます。

(5) 事業計画及び進捗状況

1 教育研究の取り組み

優秀な職業人を育成させるため、団体・企業との連携を保ち、校舎施設での実習型授業はもとよりタブレットを導入し遠隔教育の充実を図っていきます。企業、病院、動物園、水族館などとの関係を強化しインターンシップを定着させ即戦力人材の育成を図っています。

校舎内実習授業においては、神戸学園水族館アクアテキストを設置し水族館職員を目指す学生に、展示や飼育の実践教育を行い、トリミングサロン「LIEN」を設置してトリミング最新機材を使用した実習を行っています。

動物看護師学科の設置により、手術室設備の拡充を行った。具体的には老朽化設備の交換のため、レントゲン読み取りシステムの導入、超音波診断機、輸液ポンプなど大型器具の入れ替えを実施した、

2 教職員の質向上

教職員に対しては、組織人としての自覚を持ち、動物業界の発展に寄与し社会への貢献する人材の育成を目指す優秀な経済人を育てるための各階層に基づく研修を行っています。

3. 財務の概要

(1) 令和4年度決算概要

1 貸借対照表の状況

令和4年度決算においては、総資産額は前年度より262百万円減少、純資産額は60百万円増加した。

2 収支計算書の状況

令和4年度決算においては、経常収支差額が58百万円となった。